

秋号 2019. 10. 1

発行所 三芳町協働のまちづくり
ネットワーク運営委員会
委員長 渋谷 弘
三芳町藤久保 1100 番地 1
三芳町役場自治安心課内
電話 049-258-0019
FAX 049-274-1009

まちづくりネット ニュース (第21号)

あいさつ

猛暑も峠を過ぎたようで、山ではススキが穂をだし、秋の気配が感じられます。皆様お元気ですか？

日頃、協働のまちづくり活動にはご理解とご協力を頂き、まちづくりの基盤をしっかりと支えて頂き、有難うございます。

活動開始からおよそ 10 年余り、各グループの皆様はそれぞれのテーマを持って、こつこつと活動を継続して頂き、それぞれで成果を上げて来られたことに心から感謝申し上げます。やはり「継続は力」ということでしょうか。

ただ、この 10 年間は、いろいろな困難にもぶつかってきました。特にメンバーの高齢化や「協働とは」の考え方に、変化が出て、一つの大きな課題解決のため、官民一つになって取り組むことを目指していましたが、民間主体での「協働」で事業が行われる

ことも多くなりました。しかし、民だけのボランティア活動には限りがあります。やはり官の旗振りが大きな力となります。

総合計画の見直しの時期、ぜひとも施策の中に、もっと具体的な「協働のまちづくり」を取り込んで頂きたいと思います。

特に活動の拠点となる所、「まちづくり活動支援センター」のような拠点を置き、あらゆるまちづくり活動グループの中心となるような拠点の実現を目指したいものです。

「まちづくり活動」には、町民の方々のエネルギーが必要です。ぜひ、この機会に「地域デビュー」して頂き、皆様のお力を少しでもまちづくり活動にお貸し願えればと思います。

協働のまちづくりネットワーク運営委員長 渋谷 弘

まちづくりネットの活動案内

■協働のまちづくりフェア2020 令和2年3月14日(土)

※いも掘りまつり・産業祭・福祉まつり・淑徳祭など各種イベントに参加・協力予定！

【各グループの主な活動】

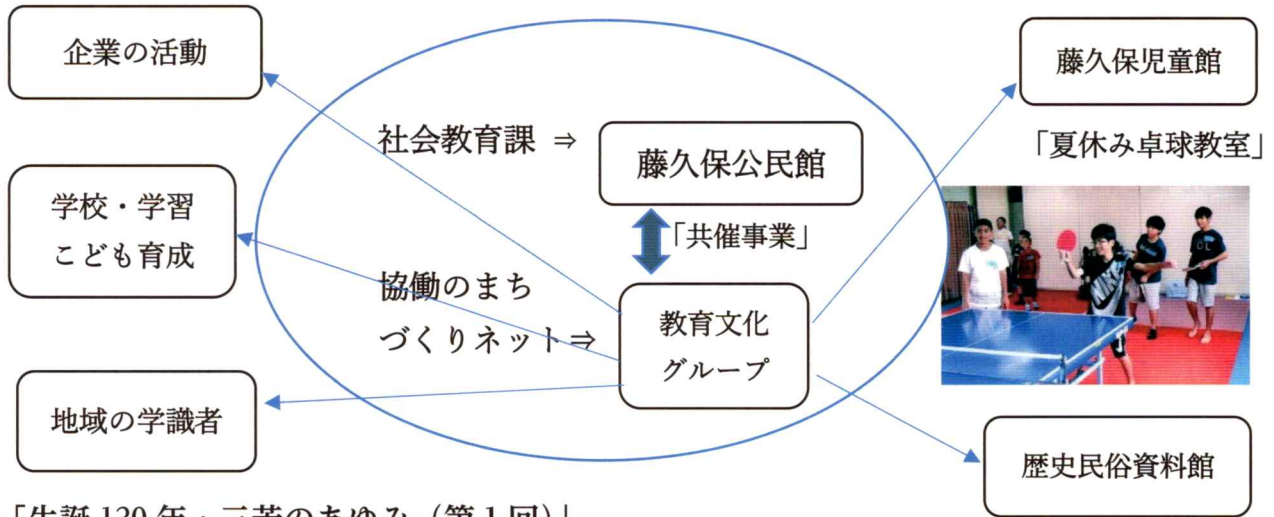
- | | | |
|------------|----------------|-----------------|
| ■都市安全グループ | 自転車安全運転講習 | 北永井地区 令和2年3月27日 |
| ■みどり環境グループ | グリーンサポート隊 | 唐沢小地区 令和2年3月20日 |
| ■健康福祉グループ | 藤久保5区ふれあいサロン | 毎月第3日曜日(2、8月除く) |
| | 憩いサロン | 毎月第3土曜日 |
| ■教育文化グループ | 週末ほっとワークス(第2回) | 随時 |
| | 週末ほっとワークス(第3回) | 令和元年10月26日 |
| ■産業観光グループ | みよしっ子やさい市 | 令和2年2月29日 |
| | | 役場ロビー 毎週水曜日 |
| | | みらい広場・体育館 第4土曜日 |

※このほかにも随時活動中！参加希望の方は、各グループまたは三芳町自治安心課まで！

教育文化グループ

教育文化グループは、公民館と共催により、歴史・文化や地域・社会の抱える問題などに焦点をあてた社会講座「週末ほっとワークス」を開催しています。

教育文化グループは「学びあう地域社会を創る!!」を合言葉に会員を募集しています。



「生誕 130 年・三芳のあゆみ (第 1 回)」

三芳村が誕生して今年で、130 年。

私たちが暮らすまちの成り立ちと近代化へのあゆみ… 当時の人々のくらしの様子に思いをはせ、第 2 回を予定、お楽しみください。



企業の活動	学校・学習 こども育成	地域の学識者	歴史民俗資料館
<ul style="list-style-type: none"> ・石坂産業(株) ・ダイダン(株) ・(株)東京カネカ フード ・“発するFM” 誕生物語 (FMラジオ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・唐沢小学校 学校応援団 ・子どもの学習 支援事業 (街のひろば) (テゾーロ) ・乳幼児の子育て (保育所から) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ほたるの光に 想いをのせて ・川越街道と 藤久保集落 の歴史 ・世界の囲碁 文化と日本の 囲碁の環境 	<ul style="list-style-type: none"> ・土地に刻まれた 歴史 ・景色の中に息づく 三芳の歴史 ・発掘から見た 三芳の歴史 ・生誕 130 年・ 三芳のあゆみ

ボランティアは楽しく

この夏、私たちのグループは「落ち葉野菜研究会」の枝豆狩りのイベントに参加しました。

7月の収穫に間に合うように5月に種まきし、その成長を見守りました。その間、農家の方は肥料、草取りなどの手入れやヒマワリの種をまいています。枝豆狩りの日、心配した天気も回復し、ヒマワリもきれいに咲きそろい、みよっ子野菜の販売やヒマワリブーケを作りました。楽しみながら行った2日間でした。

楽しくなければボランティア活動はできないをモットーに、まちの行事へも協力や、畑や平地林を使った独自の行事も考えていきます。

いも掘りまつりや産業祭など町の行事への協力や、トウモロコシやジャガイモの種まきから収穫までの体験、平地林を使った遊びや落ち葉はきの体験など、農家と触れ合う機会も企画しています。

ひまわり畑をバックに枝豆収穫

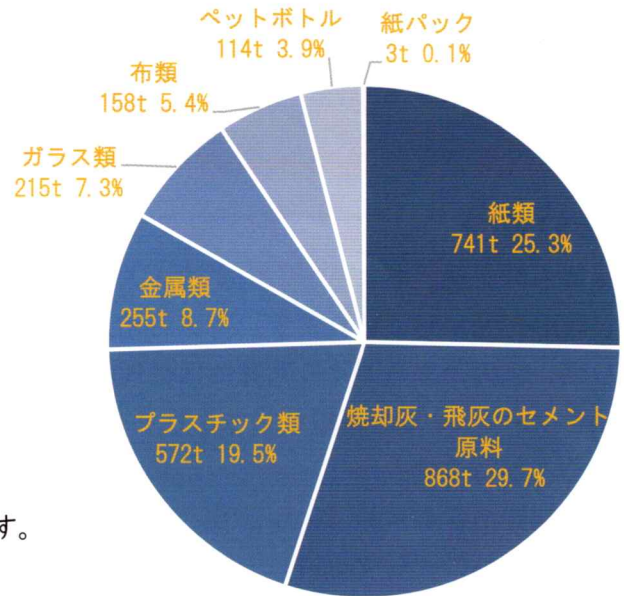


みどり環境グループ

皆さんが毎日出すゴミはどうなっているか知っていますか

三芳町のゴミの量(平成29年度埼玉県統計資料)は、年間12,682t(事業系ゴミ4308t、生活系ゴミ8374t(家庭から出るゴミは6377t(内資源ゴミ1997t))。これがどのように処理されているか、知っていますか。ゴミの約80%が焼却されています。

紙は、741t・紙パック3t…再生紙として活用されます。金属類は、255tでアルミ缶はアルミ材、鉄系は鉄材へ再生。ガラスは、細かく砕いてガラス製品や道路舗装材へ再生。ペットボトルは、ペットボトル、化学繊維に再生。プラスチック類はプラスチックとして再生されるものは少なく、大部分がそのまま燃料やガス化され燃料になります。粗大ゴミの自転車や家具などは、きれいにして販売されています。皆さんが出したゴミが最終的にどうなっているのか知ることでゴミの減量に取り組みましょう。



三芳町のゴミ再生量(平成29年度)

森林浴してみませんか

緑地公園両隣の雑木林の整備活動も10年、関わったボランティアは約3000人以上。「子供や孫に美しい森を残してあげたい」という気持ちで取り組んでいます。2年前から町と一緒にこの雑木林で子供たちを対象に森の体験会を開催し、丸太切り、木の名前当てビンゴゲームなどを実施。トラスト地内には遊歩道も整備されていますので、雑木林の

樹木や草花を観察しながら森林浴してみましよう。森でリフレッシュしましょう。

森林活動、ゴミ問題を一緒に考えていただける方は、町環境課へ問い合わせください。049-258-0019(代)



健康福祉グループ

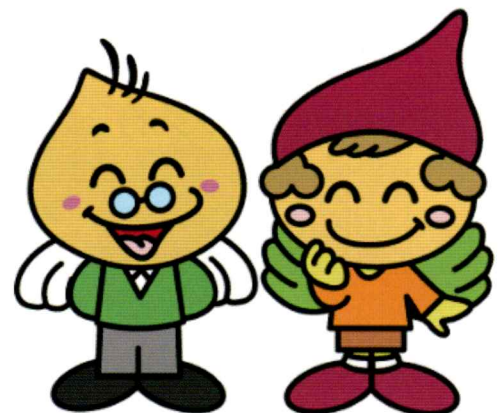
私達のサロン活動は、「高齢者の居場所づくり」として始め、引きこもり防止の「通いの場」となり、今やお喋り、コーラス、ゲーム等を楽しむ場、ミニ講座など情報提供の場、軽い体操で健康増進の場などになっています。

6月に発表された「認知症施策推進大綱」は、認知症の発症を遅らせるため、人との交流、運動の場としてサロン等の通いの場が有効であると強調しています。

19年版高齢社会白書では、安心して住み続けるためには「地域の支え合い!」が必要という方が56, 9%を占めています。いじめ、虐待、引きこもり等深刻化する課題は専門家が対応しているが、地域住民の協力が不可欠という。

地域・地域住民とは何か、何を期待し、どのような役割を持たせるのか!実体的にとらえどころがなく、核になるのが見えない。住民主役と言うが、その意識を取り戻す手立ては見出せていないし、そういう取り組みも見あたらない。「住民のやりたい気持ち!」に対する伴奏支援も期待出来そうにない。自治会は、今まで自治会の疲弊を放置しておいて、今さら何をさせるんだ!と怒る。

しかし、高齢者を取り巻く環境は、ますます厳しくなっており、待ったなしの状況です。サロン活動も担い手不足や後継者の確保が困難になっています。10数年前から「今、出来る人が出来ることに取り組んでいこう!」という事でやってきましたので、今後とも、現在町内各地でサロン活動に取り組んでいる皆さんと共に、サロン参加者がいる限り地道にコツコツと続けていきたいと思えます。



都市安全グループ

① 就学前児童(年長組)への交通安全教室

町内保育所2ヶ所と認可保育所3ヶ所の計5ヶ所で就学前児童を中心に交通安全教室を警察や子ども支援課と連携して実施しています。



② 安全安心マップの改訂

10年前から作り始めて各学校で生徒に配布されています。PTAとも連携したり、スクールガードさんの意見を伺ったりと隔年見直しをしています。子供たちが安心して登校できるように最新のマップには「こども110番」のマークも取り入れました。



③ 家族そろって自転車安全運転講習

「家族そろって自転車安全講習」は軌道に乗ってきました。今年も自転車安全運転教室は北永井地区と唐沢小地区で実施しいずれは全町的な運動を展開したいと考えています。



私たちと一緒に活動しませんか？